

# 一人で学ぶ みんなで学ぶ

べんきょう ひとり 勉強は一人で学ぶことが基本です。

しかし、一人では解決しないこともあります。友達（ともだち）の知恵（ちえ）を借りて、解決（かいけつ）できることもあります。また、お互い（たが）の考え（か）を出し合い（ひか）、比較（ひかく）や検討（けんとう）することで、新しいことがわかったり、気づくこともあります。広沢小では、校内研修として「交流活動」をテーマに昨年度から研修しています。教科ごとに、交流を通して、学びを深め広げることを目指しています。

ぜひ、ご家庭でも、学習しているお子様に声かけや気配りをしていただき、学びが深まったり、発展したりするようお願いいたします。

「漢字がていねいに書けるようになったね」

「英語の学習では、どんなことをしたの」

「算数の勉強で、今習っていることは」



などと、時には声かけしてください。なお、「家庭の日13(広沢13区)」にちなんで、毎月13日は、学年で「共通した宿題」を設定し、家族の会話やかかわりを期待しています。ご協力をお願いします。



6年社会「世界に歩み出した日本」グループ学習



1年国語「しらせたいな、見せたいな」ペア学習



3年音楽「音の組み合わせ」グループ学習

## 走る姿に感動

11月29日の持久走大会は、おだややかであたたかい日になりました。広沢小の持久走大会は、各学年男女別に発走します。2年男子の9:10をはじめに、6年女子の11:50が最後です。どの学年の児童も、自分の力を出し切って、一生懸命に走り、その姿は見る人を感動させてくれました。

PTA体育部のみなさんには監察等の協力をいただきありがとうございました。また、たくさんの保護者及び家族の皆さんの応援ありがとうございました。翌日の昼休みは、いつもよりまして、寒い中ですが、外で遊ぶ子供達が多かったです。竹馬、おにごっこ、サッカー、なわとび、遊具など、思い思いに仲良く遊んでいました。1月からの朝の運動は、「なわとび」になります。寒い季節になりますが、廊下は走らず、**外遊びを積極的にして**体力をつけましょう。校内でのけが多くなっています。落ち着いた行動をとりましょう。



【データ: 511人中493人出場、8人欠席10人見学、途中棄権6人 最低気温6℃最高気温21℃】

# 児童の活躍 表彰等の紹介



※Web版は  
姓のみ公開

## 11/21 全校朝会で表彰

桐生市小学校陸上記録会 女子6年100m【第2位】加藤【第4位】星野  
女子5年100m【第5位】和田 男子50mハードル【第6位】小澤  
男子1000m【第1位】入口【第5位】江原 女子800m【第5位】田島  
男子走り幅跳び【第3位】渡邊 女子走り幅跳び【第3位】須永【第5位】久保田  
女子走り高跳び【第6位】梶間 男子ソフトボール投げ【第2位】内田  
男子4×100mリレー【第5位】原田、渡邊、清水、入口  
女子4×100mリレー【第1位】久保田、加藤、佐瀬、星野

桐生市子ども議会【感謝状】佐瀬

桐生市父母の日作文【最優秀賞】飯塚

ぐんま昆虫の森『虫の絵』作品展【入選】須藤 和泉 上田  
田島 横倉 前原

「伝統ある街・桐生」絵画コンクール【銀賞】飯塚 藤崎

桐生市火災予防ポスター展【金賞】米山【銀賞】殿岡

【銅賞】廣瀬 猪俣 下山音【優秀賞】井野

緑と花のポスター展【銀賞】丹羽 小島 塚本 新井 吉田 小林

平成29年度桐生市環境ポスター展【最優秀賞】佐瀬

群馬県理科研究発表会(学校代表) 飯塚 須永 須永

ぐんまTシャツアワード【最優秀賞】井野

長野みずびやしクラブ杯SBC長野県ジュニアゴルフ大会小学生高学年女子の部【第3位】吉田

北関東ブロックジュニア武術太極拳交流大会女子ジュニア太極拳1の部【第2位】大澤

2017年武術太極拳競技大会女子ジュニア太極拳1【優秀賞】大澤

2017年武術太極拳競技大会女子24式太極拳C1級以下【優秀賞】大澤

桐生市民体育大会太極拳の部【桐生市長賞】健やか太極拳クラブ 大澤

群馬県選抜少年(学童の部)軟式野球大会桐生予選【優勝】広沢子供会

桐生市スポーツ少年団低学年軟式野球交流大会【準優勝】広沢子供会

強戸コミュニティー杯サッカー交流大会【優勝】広沢FC

関東地方郵便局長協会ポストカップ少年少女サッカー大会【準優勝】広沢FC

桐生タイムス杯ミニバスケットボール男子【第3位】広沢ミニバス

## 12/5 全校朝会で13区長より表彰

第13区善行児童表彰 6年 松橋花乃

**赤い羽根共同募金（JRC委員会） 28,588円** ご協力に感謝いたします。

## 席をゆずって くれた小学生

先日、80歳の母親とバスに乗り込んだ時のことです。車内は満員で、立っていたら、母親の目の前に座っていた小学4年生くらいの女の子が席をゆずってくれました。近くには母親らしき女性がつり革をもって立っていました。母親は、心臓の手術をしているので、ほっとして、座らせてもらいました。私も母親も女の子にお礼を言いました。電車でも優先席がありますね。**どんな人に席をゆずってあげる必要があるでしょうか。**そして、みなさんは、その時、ゆずることができますか。

通信文責:校長 伏島均